

平成26年度第1回融資運営委員会 議事録

■日時：平成26年7月24日（木）10時から11時30分

■場所：第一庁舎三階 庁議室

■出席委員：流山商工会議所専務理事 上坂 操

千葉銀行流山支店長 成島 崇

流山商工会議所常議員 小山 忠士

市民代表 青木 俊雄

市民代表 柴田 千絵

■事務局：流山市役所産業振興部長 福留 克志

流山市役所産業振興部商工課長 金子 孝行

流山市役所産業振興部商工課係長 柳 浩樹

流山市役所産業振興部商工課主事 房野 恭子

流山市役所産業振興部商工課事務員 稲村 陽

■傍聴人：1名

■議題：

1 開会

2 市長あいさつ

3 委嘱状の交付

4 委員長の選出

5 報告事項

(1) 平成25年度融資実績について

(2) 平成26年度融資状況について

(3) セーフティネットの保証認定状況

(4) 東日本大震災復興緊急保証について

(5) 他市の状況について

6 その他

7 閉会

■議事録：

1 開会（福留部長）

2 市長あいさつ

3 委嘱状の交付

【井崎市長より委嘱状を交付】

4 委員長の選出

【事務局一任で上坂委員を選出】

5 報告事項

(1) 平成25年度融資実績について

委員：平成25年に代位弁済が1件あり金額が大きいですが、対象者の業種は何か？

事務局：建設業である。

委員：金融庁も中小企業等に対して金融円滑化対策を行っているが、残念なことである。

(2) 平成26年度融資状況について

質疑、コメントなし

(3) セーフティネットの保証認定状況

質疑、コメントなし

(4) 東日本大震災復興緊急保証について

質疑、コメントなし

(5) 他市の状況について

委員：各市の制度融資に対する姿勢や審査方法等が読み取れる。件数が多いほど予算を割いている。また、セーフティネットについては、審査の際に細かいエビデンスを取らず、お客様の申請に基づいて許認可を行う等、審査が緩やかである場合もあるだろう。

さらに、松戸市は市の融資制度は凍結しているが、今年度から県融資制度とマル経融資に対する利子補給を開始している。

6 その他

【① 成島委員より最近の金融情勢について説明】

成島委員：日本の銀行全体の融資残高 400 兆円に対し、個人金融資産が 1,500 兆円であり、依然として個人金融資産がだぼっている。この中で、金利競争が激しさを増している。従来は、保証協会付けの融資が多かったが、近年は金融機関の単独保証の融資が増えている。特に流山市は、TX 開通後は他市銀行の競合も増え競争が激しい。

一方で、流山市は設備投資が進んでいない。日銀の6月の景気短観では、景気は緩やかに回復、消費動向も改善傾向であるが、設備投資は昨年以上は見込めないとあった。これは、企業の輸出が増えないためである。ただし、人手不足のため、設備投資の不足感はある。したがって、流山工業団

地でも人手不足が懸念される。

次に流山市の地価であるが、おおたかの森周辺だけでも千戸近い建設があり、もはやホットスポットの影響は少ない。TX 沿線では保育所等、出店に意欲的な企業は多い。物流に関してもインター周辺に第二物流建設の話が上がっている。太陽光の買い取りは今年がラストチャンスと言われており、大型案件の話が上がっている。一方で、商店の出店はまだ少ない。今後、物件斡旋等も含め、中小企業の支援には尽力したい。

【② 融資制度の改善点について】

委員：行政は子育て支援に力を入れており、駅前託児所など魅力的なサービスは多く、人口が増えて素晴らしいと思う。しかし、託児所等のサービス業は収益力という点については疑問がある。

市内には成長力のある中小企業が少ない印象があり、企業誘致には千葉銀行に重要な役割があると思われるので、融資運営委員会を活性化させたい。

委員：企業誘致に関しては、流山市は女性の社会進出を支援する企業が意欲的であり、保育所や産婦人科の出店の話が多い。また、戸建てが増えていることからディーラーや紳士服販売店の話もある。

TX 沿線は誘致に有望である。流山市には4000万円～5000万円の戸建てを買える富裕層が多いので、富裕層向けの飲食店の誘致等の活動を行っている。

7 閉会（事務局）

以上